



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 黒田電気株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7517 URL <http://www.kuroda-electric.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 細川 浩一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役常務管理統括 (氏名) 森 安伸 (TEL) 03 (5764) 5500  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	36,986	△30.6	1,226	△25.9	1,202	△28.5	862	△25.2
29年3月期第1四半期	53,305	△34.7	1,654	△27.3	1,681	△28.8	1,153	△24.6

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 670百万円( —%) 29年3月期第1四半期 △230百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	22.91	—
29年3月期第1四半期	30.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	114,126	76,749	64.9
29年3月期	117,525	77,908	64.0

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 74,064百万円 29年3月期 75,239百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	47.00	—	48.00	95.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	33.00	—	34.00	67.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	△30.3	5,700	△19.6	5,600	△19.5	3,600	△25.7	95.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年3月期1Q	39,446,162株	29年3月期	39,446,162株
30年3月期1Q	1,811,331株	29年3月期	1,811,271株
30年3月期1Q	37,634,851株	29年3月期1Q	37,635,017株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成29年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、不透明な国際情勢にも関わらず国内における雇用・所得環境で一定の改善がみられ底堅く推移いたしました。

当社グループを取り巻くビジネス環境は、液晶関連ビジネスにおける取引先の事業方針変更の影響を受け大きく変化いたしました。当社グループは、このビジネス環境の変化に対応すべく、新たな経営方針として掲げた「営業利益率の改善による営業利益の増加」を目指し、既存事業モデルの改善、新規事業の創造に取り組んでおり、当第1四半期連結累計期間の売上高、営業利益、営業利益率は、当期計画を上回るピッチで進捗しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は369億86百万円（前年同期比30.6%減）、営業利益は12億26百万円（前年同期比25.9%減）、経常利益は12億2百万円（前年同期比28.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億62百万円（前年同期比25.2%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

日本においては、製造・加工会社の受注が堅調に推移したものの、商社における大型液晶関連ビジネスの事業環境の変化で大幅な受注減となり、前年同期実績を大幅に下回りました。この結果、売上高は229億89百万円（前年同期比42.4%減）、営業利益は7億14百万円（前年同期比23.7%減）となりました。

アジアにおいては、商社における自動車関連ビジネスを中心に受注が好調に推移いたしました。製造・加工会社におけるハードディスクドライブ向け部品製造・販売において利益率が低下したこと等により、売上高は129億43百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益は4億95百万円（前年同期比18.5%減）となりました。

その他のセグメント（北米及び欧州）においては、売上高は10億53百万円（前年同期比36.5%減）、営業利益が4百万円（前年同期比66.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は1,141億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億98百万円の減少となりました。資産の部の内訳は、流動資産が897億56百万円（前連結会計年度末比36億23百万円減）、固定資産が243億69百万円（前連結会計年度末比2億24百万円増）であります。流動資産の主な減少要因は、受取手形及び売掛金39億21百万円の減少であります。

負債合計は、373億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億40百万円の減少となりました。負債の部の内訳は、流動負債が344億85百万円（前連結会計年度末比22億20百万円減）、固定負債が28億91百万円（前連結会計年度末比19百万円減）であります。流動負債の主な減少要因は、支払手形及び買掛金20億2百万円、未払法人税等3億89百万円の減少であります。

純資産合計は、767億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億58百万円の減少となりました。純資産の部の主な減少要因は、その他有価証券評価差額金2億52百万円の増加があったものの、利益剰余金9億44百万円、為替換算調整勘定5億47百万円の減少があったためであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では平成29年5月15日に発表いたしました予想数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,055	28,871
受取手形及び売掛金	50,789	46,868
商品及び製品	8,585	8,768
仕掛品	1,316	1,619
原材料及び貯蔵品	942	936
その他	2,725	2,727
貸倒引当金	△35	△35
流動資産合計	93,380	89,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,775	4,672
土地	4,866	4,855
その他（純額）	5,577	5,470
有形固定資産合計	15,220	14,999
無形固定資産		
のれん	438	392
その他	2,383	2,351
無形固定資産合計	2,821	2,743
投資その他の資産		
投資有価証券	3,849	4,335
その他	2,260	2,298
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	6,103	6,626
固定資産合計	24,144	24,369
資産合計	117,525	114,126

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,652	26,649
電子記録債務	2,899	3,326
短期借入金	894	933
未払法人税等	766	376
賞与引当金	541	264
その他	2,950	2,934
流動負債合計	36,706	34,485
固定負債		
役員退職慰労引当金	7	8
退職給付に係る負債	1,009	995
その他	1,894	1,887
固定負債合計	2,911	2,891
負債合計	39,617	37,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,045	10,045
資本剰余金	9,918	9,918
利益剰余金	54,527	53,583
自己株式	△1,907	△1,907
株主資本合計	72,584	71,640
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	642	894
繰延ヘッジ損益	△77	△18
土地再評価差額金	540	540
為替換算調整勘定	1,741	1,194
退職給付に係る調整累計額	△192	△186
その他の包括利益累計額合計	2,654	2,423
非支配株主持分	2,669	2,685
純資産合計	77,908	76,749
負債純資産合計	117,525	114,126

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	53,305	36,986
売上原価	47,962	32,054
売上総利益	5,343	4,931
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	520	530
給料手当及び賞与	1,221	1,324
賞与引当金繰入額	223	198
退職給付費用	93	93
その他	1,630	1,557
販売費及び一般管理費合計	3,689	3,705
営業利益	1,654	1,226
営業外収益		
受取利息	29	19
受取配当金	36	39
持分法による投資利益	—	24
その他	44	28
営業外収益合計	110	112
営業外費用		
支払利息	12	16
売上割引	15	15
為替差損	38	87
その他	17	16
営業外費用合計	83	136
経常利益	1,681	1,202
特別損失		
仲裁関連費用	—	8
固定資産除却損	9	—
特別損失合計	9	8
税金等調整前四半期純利益	1,671	1,193
法人税等	483	289
四半期純利益	1,188	903
非支配株主に帰属する四半期純利益	35	41
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,153	862

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	1,188	903
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△263	268
繰延ヘッジ損益	287	58
為替換算調整勘定	△1,373	△561
退職給付に係る調整額	1	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△71	△4
その他の包括利益合計	△1,419	△233
四半期包括利益	△230	670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△226	631
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	39



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用に関しては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,933	11,713	51,647	1,658	53,305
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,859	2,281	6,140	36	6,177
計	43,792	13,995	57,787	1,695	59,483
セグメント利益	936	608	1,544	12	1,556

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,544
「その他」の区分の利益	12
セグメント間取引消去	97
四半期連結損益計算書の営業利益	1,654

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,989	12,943	35,932	1,053	36,986
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,184	1,458	4,642	29	4,672
計	26,173	14,401	40,575	1,083	41,658
セグメント利益	714	495	1,210	4	1,214

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,210
「その他」の区分の利益	4
セグメント間取引消去	11
四半期連結損益計算書の営業利益	1,226